

【第2次札幌新まちづくり計画 平成21年度進行管理評価結果】

『政策目標5 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街』

重点課題2 スポーツを楽しむ環境の充実と健康づくりの推進

< 施策の基本方針 >

生涯にわたり、市民の誰もが気軽にスポーツを楽しむことができるよう、地域住民が主体となった地域スポーツクラブの育成など、多様な市民ニーズに合わせたスポーツを楽しむ環境づくりを進めるとともに、市民の健康づくりを支援します。また、冬季スポーツの拠点機能の充実を図り、札幌ならではの冬のスポーツの新たな楽しみ方を発信します。

事業費の進捗率

52.2% 算出式：(H19決算額 + H20決算見込額 + H21予算額) 168,188千円 / (計画事業費) 322,000千円

施策別の主な取組内容

19～20年度(実績)

- 【施策1】スポーツを楽しむ環境づくり**
- 中央体育館改築に向け、調査・研究を実施。
 - 子ども体力向上事業は運動プログラムの開発、運動教室の開講等実施。
 - パークゴルフ場は3カ所の新規造成(丘珠空港緑地、厚別清掃跡地、山口緑地)、2カ所の増設(茨戸川緑地、北郷公園)。
- 【施策2】地域でのスポーツと健康づくりの推進**
- 「さっぽろスポーツキャラバン隊事業」を実施。
 - 「健康さっぽろ21」推進の啓発活動、情報提供実施。
 - メタボリック対策を重点に置いた市民健康づくりサポート事業を実施。
 - 豊平区におけるスポーツ・健康づくり応援事業を実施。
- 【施策3】ウィンタースポーツの活性化**
- 青少年を対象としたウィンタースポーツ体験事業の実施、雪まつり会場での歩くスキー体験を実施。
 - ウィンタースポーツミュージアム体験装置等の更新に向け検討実施。

21年度(予定)

- 【施策1】スポーツを楽しむ環境づくり**
- 中央体育館改築は調査及び建設規模等の検討を継続実施。
 - 子ども体力向上事業は、プログラム開発の継続、運動教室の拡大。
 - パークゴルフ場造成工事を実施(山口緑地、曙西公園、豊平川緑地)。
- 【施策2】地域でのスポーツと健康づくりの推進**
- 「さっぽろスポーツキャラバン隊事業」の継続実施。
 - 地域スポーツクラブの育成支援は、具体的支援計画を策定。
 - 「健康さっぽろ21」の市民向け啓発活動を継続的に実施。
 - メタボリック周知の啓発事業等を継続して実施。
 - 豊平区におけるスポーツ・健康づくり応援事業を継続実施。
- 【施策3】ウィンタースポーツの活性化**
- ウィンタースポーツ活性化推進協議会開催。
 - 青少年を対象としたウィンタースポーツ体験事業を実施。
 - ウィンタースポーツ体験キャンペーン事業実施。
 - ウィンタースポーツミュージアム更新に向け展示品等購入。

市民・企業等との協働の状況

- 市民との連携、市民参加**
- 市民健康づくりサポート事業：「ウォーキング実践指導ボランティア研修」受講者の企画による全市的なウォーキング大会を開催。
 - パークゴルフのできる公園整備事業：パークゴルフ場の管理運営には、多数の市民団体の協力を得ている。
- 企業等との連携・協働**
- 市民健康づくりサポート事業、豊平スポーツ・健康づくり応援事業、ウィンタースポーツ振興事業：事業実施にあたり企業協賛を得ている。
 - 子ども体力向上事業：運動教室の指導及び指導者の養成のため関係各団体から協力を得ている。
 - 市民・企業等が参加しやすい環境づくり
 - 市民健康づくりサポート事業：「さっぽろウォーキング」はITを活用しており、携帯電話からのアクセスができるため幅広く市民が参加できる。

評価(成果)と課題

- 【施策1】スポーツを楽しむ環境づくり**
- 中央体育館改築に向けて事業の調査・検討を進めたほか、パークゴルフ場の造成・増設など整備を推進することができた。また、子どもの体力向上に向けた取組についても、教室事業の開催や指導者養成を進めることができた。
 - 中央体育館は建設規模や建設予定地等の検討を更に進めていく必要がある。パークゴルフ場の整備については、周辺施設設置の状況等を勘案しながらの総合的な判断、多様な住民意見の合意形成が必要である。子どもの体力向上については、指導者養成・確保の取組をさらに進める必要がある。
- 【施策2】地域でのスポーツと健康づくりの推進**
- キャラバン隊事業やスポーツ・健康づくり応援事業など、市民に地域の身近な場所でスポーツに親しんでもらうきっかけ作りを行うとともに、「健康さっぽろ21」の啓発などで市民や企業の健康づくりへの意識の高揚を図り、地域におけるスポーツと健康づくりを推進することができた。
 - 引き続き、スポーツ・運動を体験できる機会の提供に努め、取組を進めていく必要がある。また、ウォーキング事業を今後も推進するとともに、身近にスポーツを行える場である地域スポーツクラブの設立を支援をしていくため、実情に合った支援計画の策定を進める必要がある。
- 【施策3】ウィンタースポーツの活性化**
- 青少年を対象とした支援事業に加え、幅広い年齢層を対象とした各種体験事業の展開、体験イベントを開催し、取組を進めることができた。また、ウィンタースポーツ活性化推進協議会の立ち上げにより、各種情報交換と市民・関係団体とのネットワーク拡大を行うことができた。
 - 活性化を図るためには、冬季スポーツ関係団体や企業などとも連携しながら、長期的な視野に立ち、継続的に普及振興に取り組む必要がある。ウィンタースポーツミュージアムについては、リニューアルに向け計画を着実に進めていく必要がある。

今後の重点取組

より多くの市民に、身近にスポーツ・運動に親しんでもらい、自身の健康に関心を持ってもらうため、スポーツや健康づくりが体験しやすい環境の整備と、札幌らしいウィンタースポーツの活性化に重点的に取り組むこととする。

具体的には、地域スポーツクラブの育成支援、ウォーキングなどの市民の健康づくりサポート、ウィンタースポーツ振興の取組を推進していく。

主な達成目標の状況

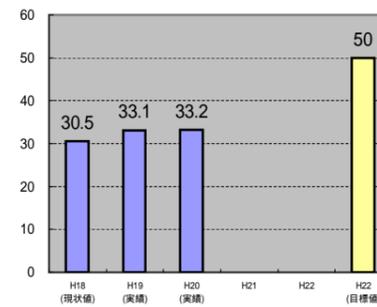
達成目標名	目標値(目標年度)	H18(現状)	H20(実績)
(子ども体力向上)運動教室数	全市で100教室(H22)	モデル2教室	28教室
(子ども体力向上)指導者の養成数(累計)	50人(H22)	5人養成中	5人
(さっぽろスポーツキャラバン隊)参加人数	4,000人(H22)	-	6,944人
(市民健康づくりサポート)ウォーキング実践指導ボランティアの育成人数(累計)	200人(H22)	-	106人
総合型地域スポーツクラブの設立(累計)	5カ所(H22)	1カ所	1カ所
(健康さっぽろ21推進)健康づくり応援企業・店舗数(累計)	2,000件(H22)	1,227件	1,750件
(豊平スポーツ・健康づくり応援)健康づくりイベント参加数	1,000人(H22)	600人	660人
(豊平スポーツ・健康づくり応援)スポーツイベント等参加者数	1,000人(H22)	700人	700人
(豊平スポーツ・健康づくり応援)ファイターズ、コンサドール応援イベント参加者数	5,000人(H22)	2,000人	2,000人
ウィンタースポーツをする人の割合	20%(H22)	13%	13%
ウィンタースポーツ体験事業数	20事業(H22)	2事業	24事業

主な施設・サービスの整備水準

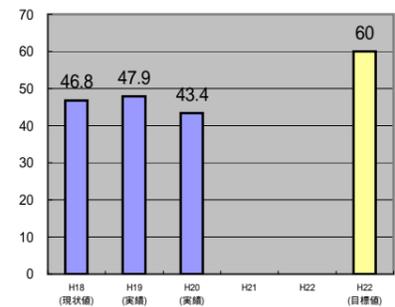
施設(サービス)名	整備水準	H18(現状)	H20(実績)
都市公園内のパークゴルフ場	52コース(H22)	47コース	49コース

成果指標等の動向

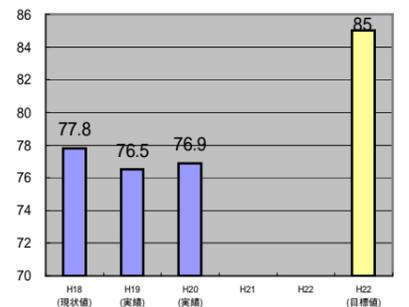
週に1回以上スポーツ(運動)を実施する人の割合(成人)(単位：%)



直接スポーツ観戦をする人の割合(単位：%)



自分の健康状態をふつう以上と感じる人の割合(成人)(単位：%)



健康づくり応援企業・店舗数(単位：件)

